

# 株式会社城南進学研究社

## 第38期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

### 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は第38期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）を終了いたしましたので、その概要についてご報告申し上げます。

当期における我が国の経済は、消費税率引き上げ後の消費者マインドの低下が続くなか、新型コロナウイルス感染症による個人消費の落ち込み、輸出・生産の弱含み、雇用情勢の悪化等、大幅に下押しされており、厳しい状況にあります。今後も感染症の影響は続く見込みで、先行きが見通せない状況にあります。

当業界におきましては、少子化による受験競争の大幅な緩和や異業種からの参入など、競争が厳しくなっている一方、政府によるGIGAスクール構想による全国の学校でのICT環境整備、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による、全国の小学・中学・高校の休校対応によるオンライン学習サービスへの需要の増加など、変化に直面しております。

そのような状況の中、当社グループは、未来を生き抜くためのたくましい知性としなやかな感性を育む教育を提供する総合教育ソリューション企業として、積極的なM&Aや既存事業の見直しなどを通じ、対象年齢層の拡大、収益構造改革を加速してまいりました。

教育事業におきましては、従来の集団授業を行う「城南予備校」の運営を本年3月に全て終了し、AIを使った自立学習とプロ講師による指導、徹底したICT学習管理を行う「城南予備校

DUO」へ移行しました。「城南予備校DUO」は3月末時点で東京都に6校、神奈川県に6校、千葉県に1校、埼玉県に1校の全14校舎となりました。

個別指導部門では、城南予備校DUOでの好評を受け、「城南コベッツ」にもAIによる個別最適化学習を導入し、一定の売上高を確保しております。

映像授業部門では、「河合塾マナビス」が規模を拡大しており、安定した売上高となっております。

児童教育部門におきましては、積極的なM&Aにより事業の拡大を進めてまいりました。また、この4月には、育脳とSTEAM教育の複合型スクール「城南ブレインパーク」を自由が丘と立川に開校しました。この「城南ブレインパーク」は、複数の乳幼児向け教育サービスを1か所で受講できるものとなっております。

“経済産業省「未来の教室」実証事業”に採択された、当社のWEB学習システム「デキタス」は多くの学校、自治体、学習塾で導入が進んでおります。さらに「デキタス」「デキタス・コミュ」「Jシリーズ映像授業」は、経済産業省「#学びを止めない未来の教室」に参画しており、新型コロナウイルス感染症による学校休業対策

としても国内外にサービスの提供を行いました。

スポーツ部門におきましては、子会社である「株式会社久ヶ原スポーツクラブ」において、約3千人の会員が在籍しており、併設する学童保育やWEB学習システム「デキタス」の利用者も増加しております。その結果、スポーツと勉強の両立が可能となり、スポーツクラブの定着率が向上しております。

株主の皆様におかれましては、何卒より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



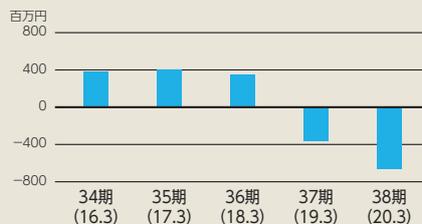
代表取締役社長CEO  
下村 勝己

## Financial Highlights 連結財務ハイライト

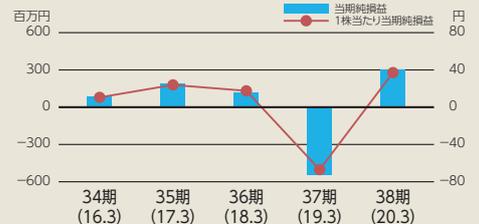
### 売上高



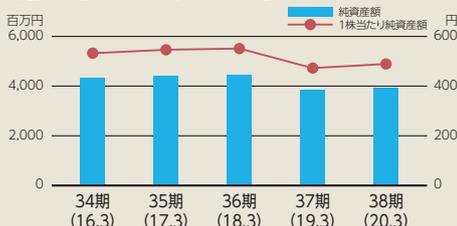
### 経常損益



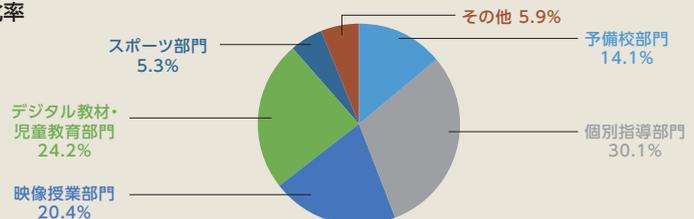
### 当期純損益及び1株当たり当期純損益



### 純資産額及び1株当たり純資産額



### 商品別売上高比率



## — 事業案内 —

株式会社城南進学研究社は、1961年4月、大学受験、高校補習のための総合予備校として城南予備校を川崎に設立したところから歴史は始まります。

それから半世紀以上、総合教育ソリューション事業を積極的に展開してまいりました。

さまざまな取り組みの中、私たちは乳幼児期をはじめ、あらゆる世代における「能力開発」が重要であると考え、「脳科学」をベースにブランド展開をしております。

単に成績を上げるための勉強や受験のための勉強にとどまらず、生徒の皆様が、一生涯学び続ける力を身につけ、そして活躍し続ける人生を送るための教育メソッドを、当社は、これからも提供し続けることで「たくましい知性・しなやかな感性を育む能力開発のLeading Company」となることを目指してまいります。

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	高卒生	大学生	社会人
本 社	城南予備校DUO	●	●	●	●		
	城南コベッツ	●	●	●	●		
	城南医志塾				●	●	
	城南AO推薦塾				●		
	くぼたのうけん	●					
	ズー・フォニックス・アカデミー	●	●				
	放課後ホームステイ E-CAMP		●				
	城南ルミナ保育園	●					
	りんご塾		●				
	デキタス		●	●			
	河合塾マナビス				●		
	グ ル ー プ 会 社	株式会社久ヶ原スポーツクラブ	●	●	●	●	●
株式会社城南ナーサリー		●					
株式会社フェアリィー		●					
株式会社リトルランド		●					
Cheer plus株式会社		●	●				
株式会社リンゴ・エル・エル・シー							●
株式会社アイベック							●
株式会社イオマガジン						●	

# Topics

## 新中期経営計画（2020年～2022年）がスタート

### ビジョン

城南進研グループは、総合教育ソリューション企業として、たくましい知性・しなやかな感性を育む能力開発のLeading Companyとなります。

◇たくましい知性とは  
正解のない問いに挑む力です。

◇しなやかな感性とは  
異なる世界、社会、文化に敬意をもって接し、それを理解する力です。

### 5つの基本戦略

1. 「学びの個別最適化」を追求
2. 「教育ソリューション事業」の戦略的展開
3. 付加価値の高い「幼少教育事業」の確立
4. 「収益構造改革」の断行
5. 「クレド経営」に基づいた人財育成

## 在宅でのWEB学習システムの提供について



当社は今般の新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言により、学校が休校措置をとったことに対応し、ご家庭に居ながらも教科書内容に合った学習ができる環境の整備が必要と判断しました。

そこで経済産業省が進める「未来の教室」実証事業に採択された当社のWEB学習システムである「デキタス」を本年3月から期間限定で特別価格にて提供し、

在宅学習支援を行っております。

また、演習システムである「デキタス・コミュ」については、同じく経済産業省による学校休業対策『#学びを止めない未来の教室』に参画し、無償にて提供しました。

これらのWEB学習システムは、会員数を増やすだけでなく、学習塾との業務提携をはじめ、幅広いニーズにお応えしております。

### 主な教場（2020年3月31日現在）

<b>■ 河合塾 マナビス</b> 東京都 7校舎 神奈川県 6校舎 埼玉県 4校舎 千葉県 3校舎 群馬県 1校舎 新潟県 2校舎	<b>■ 城南予備校 DUO</b> 東京都 6校舎 神奈川県 6校舎 埼玉県 1校舎 千葉県 1校舎	<b>■ 城南ルミナ保育園</b> 東京都 1園	埼玉県 3校舎 千葉県 1校舎 その他 5校舎	<b>■ リトルランド 他</b> (直営・フランチャイズ) 東京都 26教室 神奈川県 18教室 埼玉県 3教室 マレーシア 1教室 その他 2教室
<b>■ 城南コベッツ</b> (直営・フランチャイズ) 関東 206教室 東北・北海道 4教室 中部 17教室 近畿 15教室 中国 3教室 九州・沖縄 10教室	<b>■ 城南AO推薦塾</b> 東京都 1校舎 神奈川県 1校舎	<b>■ りんご塾</b> 東京都 1教室	<b>■ 久ヶ原スイミングクラブ</b> 東京都 1校舎	
	<b>■ 城南医志塾</b> 神奈川県 1校舎	<b>■ 放課後ホームステイ E-CAMP</b> 埼玉県 1教室	<b>■ LINGO L.L.C.</b> 東京都 1校舎	
	<b>■ くぼたのうけん</b> 東京都 5教室 神奈川県 1教室 千葉県 1教室	<b>■ サニーキッズ・インターナショナルアカデミー</b> 東京都 1校舎	<b>■ 星のおうち 他</b> 東京都 1園 神奈川県 1園 千葉県 6園	
		<b>■ Zoo-phonics Academy</b> (直営・フランチャイズ) 東京都 9校舎 神奈川県 1校舎	<b>■ ふえありい保育園</b> 埼玉県 11園	

# Corporate Data (2020年3月31日現在)

商号	株式会社城南進学研究社 (JOHNAN ACADEMIC PREPARATORY INSTITUTE, INC.)
設立	1982年(昭和57年)9月16日
資本金	655百万円
従業員数(連結)	383名(講師、契約社員等の臨時雇用者は含みません。)
本社所在地	神奈川県川崎市川崎区駅前本町22番地2
主な事業内容	学習塾、その他各種教室の経営 フランチャイズチェーンシステムによる予備校、進学教室の募集及び経営指導 大学、高校及び中学受験用教材の企画、製作、販売 保育に関する事業 スイミングスクール及びスポーツジムの運営

代表取締役社長 CEO	下村勝己
取締役専務執行役員 COO	千島克哉
取締役常務執行役員 CFO	杉山幸広
取締役	深堀和子
取締役(常勤監査等委員)	柴田里美
社外取締役(監査等委員)	西村泰夫
社外取締役(監査等委員)	阿曾友淳
執行役員	飯塚健二
執行役員	服部和佳子

## Stock Information (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	33,000,000株
発行済株式の総数	8,333,133株(自己株式604,707株を除く)
株主数	9,950名

### 大株主一覧

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
有限会社シモムラ	2,690,000	32.3
下村 勝己	1,157,000	13.9
株式会社進学会ホールディングス	383,200	4.6
下村 友里	379,000	4.5
山崎 杏里	379,000	4.5
深堀 和子	320,000	3.8
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	280,000	3.4
小川 由晃	220,000	2.6
株式会社みずほ銀行	192,000	2.3
深堀 雄一郎	120,000	1.4
深堀 泰弘	120,000	1.4

(注) 上記大株主のほか、当社は自己株式604,707株を保有しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 (そのほか臨時に必要あるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告方法	電子公告 <a href="http://www.johnan.co.jp/ir/notification.html">http://www.johnan.co.jp/ir/notification.html</a> 事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-288-324
単元株式数	100株
証券コード	4720

## 第38回定時株主総会決議ご通知

- 報告事項
- 第38期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記事業報告、連結計算書類の内容及び監査結果の報告をいたしました。
  - 第38期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)計算書類報告の件  
本件は、上記計算書類の内容及び報告をいたしました。

### 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分の件  
本件は、原案のとおり承認可決されました。
- 第2号議案 資本準備金の額の減少の件  
本件は、原案のとおり承認可決されました。
- 第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)4名選任の件  
本件は、原案のとおり承認可決され、取締役(監査等委員である取締役を除く。)に下村勝己、千島克哉、杉山幸広、深堀和子の4氏が選任され就任いたしました。

以上